



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月23日

上場会社名 株式会社両毛システムズ

上場取引所 東

コード番号 9691

URL <https://www.ryomo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北澤 直来

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 坂本 直紀 (TEL) 0277 - 53 - 3131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,526	15.4	354	113.9	352	131.5	218	213.6
2025年3月期第1四半期	3,923	1.3	165	△58.9	152	△62.1	69	△73.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 213百万円(124.3%) 2025年3月期第1四半期 95百万円(△67.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第1四半期	円 銭 62.34	円 銭 —
2025年3月期第1四半期	19.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	24,467	13,766	56.3
2025年3月期	24,735	13,630	55.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 13,766百万円 2025年3月期 13,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	6.1	650	2.2	630	5.0	410	9.6	117.19
通期	22,500	0.1	2,200	0.9	2,160	0.7	1,500	△4.4	428.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	3,510,000株	2025年3月期	3,510,000株
2026年3月期1Q	11,442株	2025年3月期	11,358株
2026年3月期1Q	3,498,610株	2025年3月期1Q	3,498,642株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資には引き続き持ち直しの動きがみられ、企業収益も改善されるなど、緩やかな回復基調が見受けられました。しかしながら、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇、米国関税政策の影響による景況感悪化の懸念、不安定な国際情勢や地政学リスクへの警戒など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）では、10次中期経営計画（2023～2027年度）の3年目を迎え、「グループの総合力を高め、社会課題の解決に取り組み、お客さまと共に成長する」という方針のもと、「スピード」「変革」「新価値創造」をキーワードとして、「強化・拡大」「変革・成長」「構造改革」の3つの重点施策に取り組み、受注拡大、製品・サービス強化、ならびに収益構造の改善を推進してまいりました。

公共事業セグメントにおいては、政府が推進する地方公共団体の基幹業務システムの標準化対応が概ね計画通りに進捗し、当社の標準化に対応した戸籍システムが累計で12団体のお客様で稼働いたしました。さらに、法改正対応などにより、ソフトウェア開発及びシステム販売は堅調に推移いたしました。また、自治体や学校向けパソコン等のIT機器、教育支援用製品の販売などにより、システム機器・プロダクト関連販売も堅調に推移しております。

加えて、クラウドサービスやグループの総合力を活かしたアウトソーシングサービスの展開により、情報処理サービスも安定した成長を見せ、売上及び利益に貢献いたしました。また、品質や生産性の向上に取り組んだ結果、収益構造の改善にもつながりました。これにより、セグメント売上高は2,232百万円（前年同期比20.9%増）、セグメント利益は418百万円（前年同期比32.9%増）となりました。

社会・産業事業セグメントにおいては、エネルギー事業者向けの大型SI案件への取り組みに加え、自社製品「G I O S[®]（ジーオス）」のシステム販売が堅調に推移いたしました。また、製造業向けの車載系組込ソフトウェア開発支援業務やAMOサービス^{※1}など、ITエンジニアリングサービスも概ね計画通りに進捗し、ソフトウェア開発及びシステム販売全体として堅調な業績を維持しております。

加えて、テレメタリングサービス等のデータセンターを活用したクラウド利用料ビジネスの拡大により、安定した収益に貢献いたしました。また、品質や生産性の向上に継続的に取り組んだ結果、収益構造の改善にもつながりました。これにより、セグメント売上高は2,294百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益は408百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

その結果、売上高は4,526百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益は354百万円（前年同期比113.9%増）、経常利益は352百万円（前年同期比131.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は218百万円（前年同期比213.6%増）となりました。

※1 AMO (Application Management Outsourcing) サービス：お客さまの業務システムを企画・設計から運用・保守までのシステムライフサイクルを通してサポートするサービス

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産・負債・純資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は24,467百万円（前連結会計年度末24,735百万円）となり、268百万円減少しました。流動資産は72百万円減少し、13,711百万円となりました。固定資産は196百万円減少し、10,755百万円となりました。

流動資産の減少要因は、現金及び預金が1,570百万円、棚卸資産が958百万円それぞれ増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が2,387百万円、その他（主に預け金）が182百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産の減少要因は、有形固定資産が215百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は10,700百万円（前連結会計年度末11,105百万円）となり、405百万円減少しました。流動負債は122百万円減少し、5,577百万円となりました。固定負債は282百万円減少し、5,122百万円となりました。

流動負債の減少要因は、賞与引当金が379百万円増加しましたが、未払金が963百万円減少したこと等によるものです。固定負債の減少要因は、長期借入金が125百万円、リース債務が161百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,766百万円（前連結会計年度末13,630百万円）となり、136百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が141百万円増加したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,570百万円増加し、5,685百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,998百万円（前年同期は1,624百万円）となりました。この主な要因は、棚卸資産の増加額958百万円、仕入債務の減少額377百万円等の資金の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益352百万円の計上、賞与引当金の増加額380百万円、売上債権の減少額2,385百万円等の資金の増加があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、129百万円（前年同期は74百万円）となりました。この主な要因は、投資その他の資産の増加額73百万円等の資金の減少があったこと等によるものです。

営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローをあわせたフリー・キャッシュ・フローは1,868百万円の増加（前年同期は1,550百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、289百万円（前年同期は966百万円の収入）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出125百万円、リース債務の返済による支出142百万円等の資金の減少があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、現時点で2025年5月13日に開示した内容に修正はありません。

上記連結業績予想は、現在において入手可能な情報及び仮定に基づいて判断したものであり、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における内外状況の変化により、実際の業績数値が予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,294,639	5,865,221
受取手形、売掛金及び契約資産	5,714,136	3,326,273
リース投資資産	2,431,642	2,400,007
棚卸資産	542,241	1,501,230
その他	801,510	619,104
貸倒引当金	△485	△399
流動資産合計	13,783,684	13,711,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,525,283	7,547,307
減価償却累計額	△3,510,306	△3,589,316
建物及び構築物（純額）	4,014,977	3,957,991
その他	2,485,177	2,326,557
有形固定資産合計	6,500,154	6,284,548
無形固定資産		
ソフトウェア	209,006	210,452
ソフトウェア仮勘定	72,320	69,455
その他	852,995	807,142
無形固定資産合計	1,134,321	1,087,049
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	2,308,716	2,330,003
その他	1,008,999	1,054,351
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	3,317,708	3,384,349
固定資産合計	10,952,185	10,755,947
資産合計	24,735,870	24,467,385

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705,667	943,805
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	1,540,021	576,347
未払法人税等	145,872	158,017
賞与引当金	993,887	1,373,600
役員賞与引当金	7,768	21,539
受注損失引当金	217,009	190,501
その他	1,590,559	1,814,171
流動負債合計	5,700,785	5,577,983
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,375,000
リース債務	3,345,694	3,184,598
退職給付に係る負債	3,847	3,759
資産除去債務	145,000	145,000
その他	410,431	414,245
固定負債合計	5,404,973	5,122,604
負債合計	11,105,759	10,700,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,966,900	1,966,900
資本剰余金	2,453,650	2,453,650
利益剰余金	9,078,128	9,219,272
自己株式	△9,184	△9,440
株主資本合計	13,489,493	13,630,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,502	160,850
為替換算調整勘定	△3,559	△14,942
退職給付に係る調整累計額	△17,325	△9,492
その他の包括利益累計額合計	140,616	136,415
純資産合計	13,630,110	13,766,797
負債純資産合計	24,735,870	24,467,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,923,338	4,526,650
売上原価	2,981,388	3,341,588
売上総利益	941,949	1,185,061
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	252,119	271,226
賞与引当金繰入額	87,210	88,012
役員賞与引当金繰入額	5,419	13,903
退職給付費用	2,250	9,300
その他	429,239	448,246
販売費及び一般管理費合計	776,239	830,688
営業利益	165,710	354,373
営業外収益		
受取利息	177	858
受取配当金	5,613	8,367
受取賃貸料	1,991	1,355
転リース差益	1,857	2,475
その他	2,439	3,819
営業外収益合計	12,079	16,876
営業外費用		
支払利息	21,205	18,106
賃貸収入原価	386	282
その他	3,761	1
営業外費用合計	25,352	18,389
経常利益	152,437	352,859
特別損失		
固定資産除却損	61	301
投資有価証券売却損	11	2
訴訟損失引当金繰入額	6,005	-
特別損失合計	6,078	303
税金等調整前四半期純利益	146,359	352,555
法人税等	76,800	134,441
四半期純利益	69,558	218,114
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,558	218,114

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	69,558	218,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,086	△651
為替換算調整勘定	578	△11,382
退職給付に係る調整額	△1,872	7,833
その他の包括利益合計	25,792	△4,200
四半期包括利益	95,351	213,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,351	213,913

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146,359	352,555
減価償却費	220,698	230,479
無形固定資産償却費	102,036	93,763
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△24,902	△9,793
賞与引当金の増減額 (△は減少)	373,972	380,879
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,419	13,770
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△62,347	△26,507
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△104	△86
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	6,005	-
受取利息及び受取配当金	△5,791	△9,225
投資有価証券売却損益 (△は益)	11	2
支払利息	21,205	18,106
固定資産除却損	61	301
売上債権の増減額 (△は増加)	2,217,154	2,385,279
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△630,526	△958,988
リース投資資産の増減額 (△は増加)	84,886	31,635
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△289,887	211,585
仕入債務の増減額 (△は減少)	△195,842	△377,391
未払費用の増減額 (△は減少)	62,158	66,430
リース債務の増減額 (△は減少)	△164,912	△47,248
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△11,558	△247,066
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△189	△265
その他	△7,282	△1,279
小計	1,846,624	2,106,935
利息及び配当金の受取額	5,790	8,924
利息の支払額	△21,258	△17,656
法人税等の支払額	△206,696	△99,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,624,459	1,998,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△29	△29
投資有価証券の売却による収入	1,730	346
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△33,515	△73,293
有形固定資産の取得による支出	△22,243	△23,011
無形固定資産の取得による支出	△20,080	△33,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,138	△129,958
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△125,000
リース債務の返済による支出	△137,189	△142,543
セール・アンド・リースバックによる収入	1,173,797	51,340
配当金の支払額	△69,623	△73,045
その他	-	△256
財務活動によるキャッシュ・フロー	966,984	△289,505
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,799	△8,297
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,522,105	1,570,581
現金及び現金同等物の期首残高	3,520,636	4,114,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,042,742	5,685,221

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
ソフトウェア開発・システム販売	184,329	1,180,386	1,364,716	—	1,364,716
情報処理サービス	1,477,654	691,572	2,169,226	—	2,169,226
システム機器・プロダクト関連販売	170,962	199,976	370,938	—	370,938
その他の情報サービス	13,935	4,520	18,456	—	18,456
顧客との契約から生じる収益	1,846,882	2,076,456	3,923,338	—	3,923,338
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,846,882	2,076,456	3,923,338	—	3,923,338
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,846,882	2,076,456	3,923,338	—	3,923,338
セグメント利益	315,073	345,333	660,407	△494,696	165,710

(注) 1. セグメント利益の調整額△494,696千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△43,226千円及び全社費用△451,470千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
ソフトウェア開発・システム販売	214,538	1,278,635	1,493,174	—	1,493,174
情報処理サービス	1,579,065	651,710	2,230,776	—	2,230,776
システム機器・プロダクト関連販売	418,009	359,870	777,880	—	777,880
その他の情報サービス	20,503	4,316	24,819	—	24,819
顧客との契約から生じる収益	2,232,117	2,294,532	4,526,650	—	4,526,650
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,232,117	2,294,532	4,526,650	—	4,526,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,232,117	2,294,532	4,526,650	—	4,526,650
セグメント利益	418,742	408,520	827,262	△472,889	354,373

(注) 1. セグメント利益の調整額△472,889千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△44,683千円及び全社費用△428,205千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。